

様式第 4 号

市民意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

件 名	山陽小野田市観光振興プラン
意見募集期間	令和 2 年 1 月 1 5 日（水）～令和 2 年 2 月 1 4 日（金）
公表した資料	山陽小野田市観光振興プラン（素案）
意見の件数	2 名 7 件

意見の概要と市の考え方等

項 目	意 見 の 概 要	市の考え方又は対応
表紙について	制定者名がない（市のロゴしかない）。責任者が誰かを明記する必要がある。	表紙に市名を、裏表紙に編集部（担当）名等を記載します。
推進体制の充実とホスピタリティ向上について (P24)	目次及び P24 に「ホスピタリティ」という文言が使われているが、その意味は如何か。日本語の方が万人にとって意味が分かり易い。	「ホスピタリティ」は、「丁寧なおもてなし」や、「おもてなしの心」を意味しています。現行の観光振興ビジョンにも注釈無しで記載しており、一般的な言葉として捉えています。
観光戦略体系の設定について (P17)	基本戦略 1～3 と 4 は色分けしているが、その意味は何か。	基本戦略 1～3 は、観光戦略の基となる 3 本柱であり、基本戦略 4 は、基本戦略 1～3 それぞれに横断的に関わるものであると考えているた

		め、色分けをしています。
焼野海岸エリアに係る取組の例について (P18)	「撮影スポットにも期待される「幸せの鐘」等」とあるが、各地に幸せの鐘に類似したものは多々あるが、本市のものは全く見劣りする。これをどのように観光資源にしようとするのか。	写真映えするスポットとして、新たに作成している観光パンフレットやSNS等で積極的に紹介し、誘客を促進します。また、周辺施設との連携や祈りのポーズ、アクションの検討等、観光資源としての磨き上げを行いたいと考えています。
ウォーキングに係る取組の例について (P19-20)	写真に「スマイルコースト・ウォーク」とあるが何を指しているのか。スマイルコーストとは何か。	「スマイルコースト・ウォーク」は、観光協会が主催する本市の長い海岸線約30kmを歩くウォーキング大会であり、「スマイルコースト」は、観光協会がその海岸線の愛称として標榜しているものです。
広域連携の推進について (P27-29)	インバウンドの推進について、P28に「プロモーション」とあるが、ここで言うプロモーションとは何か。	当プランにおいて「プロモーション」は、情報発信や宣伝活動等を意味する言葉として幅広く使用していますが、ここでは特に旅行会社等に対する販売促進のための宣伝活動を指しています。
	本市の姉妹都市はモートンベイ市（オーストラリア）と秩父市（埼玉県）であるが、観光面から連携推	両市との姉妹都市縁組の観光活用については、交流事業の進展状況や費用対効果も踏まえながら、今後検討しま

	進を強化することで、より多くの人が本市を訪れるきっかけになればと考える。	す。
--	--------------------------------------	----

※項目ごとに整理して記載